

広報

川本町



12
December.2015

No.
536



ホームページ <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>

60回目となった川本町一周駅伝競走大会が、11月14日に行われ、18チームの参加がありました。(関連記事P7)

集落でつくる未来

三原地域で行われている活動をご存じでしょうか。

高齢化・少子化により、全国的に集落機能が維持できなくなってきました。

これは、川本町でも直面している課題です。

集落同士が手を携えて、この土地の未来を考え行動する。その姿を三原地域では見ることができます。

連合自治会の存在

三原地域では長い間、三原・田窪・南佐木・親和の4自治会で連合自治会を組織し、地域行事や地域課題解決への取り組みを展開してきました。これからの集落の在り方を考えるとき、この三原連合自治会のように多集落での活動が必要となってきました。

三原で小さな拠点づくり

島根県では、平成24年度から過疎地域における地域運営の仕組みづくりや課題解決に向けた取り組みを推進する事業が行われています。この重点支援地区として、平成25年度から三原地域が指定されています。

なぜ、三原地域なのでしょう。前述したように既に連合自治会として活動を行

行っている土台があり、多集落で課題に取り組むモデル地区に適しているとされ、島根県による人的・財政的支援を受け、活動を展開することとなりました。

動き出したプロジェクト

住民が一体となって、いつまでも安心して住み続けられる元気な地域を作るには、何が課題で、どの様に取り組むべきか。それを話し合う組織として「石州三原の郷プロジェクト」(市原和正会長)が三原連合自治会の下部組織としてできました。現在、約30人がチーム別に4つのグループに分かれて活動をしています。各グループでは、年度計画を立て、会合や勉強会を何度も重ね、具体的な取り組みを始めています(左頁)。三原地域での取り組みが、島根県内や全国的なモデルとなる日がくるかもしれません。

島根県下の状況

島根県では、公民館単位で県下の人口や生活条件の状況調査を行い分類した「しまねの郷づくりカルテ」が作られています。

これは、人口や高齢化率、生産年齢人口率などにより出された「人口の厳しさを表すデータ」と交通や買い物・福祉・医療・農業などの「生活条件の厳しさを表すデータ」により構成されています。

この調査により、島根県下227公民管区の内、74地区が「人口」「生活条件」共に厳しい地区とされました。川本町でも、3公民管区ある内の北公民館地区が緊急性グループに位置づけられました。

活動には三原地域以外の方も参加することがあります。個人的な興味や集落としての勉強など、ぜひ覗いていただき、これからの三原地域の活動に注目していただきたいと思います。

この活動を支援するため、川本北公民館に集落支援員を配置しています。

川本町役場まちづくり推進課

☎0855-72-0634

年間事業計画を作るための話し合い



三原探険隊

探険マップで魅力アップ

代表 市原 房美代 氏



できあがったウォーキングコースマップを手にするメンバー

「三原の魅力を伝えることで、人口増加・定住につながらないだろうか」。その思いから、三原の歴史や自然に焦点を当てたウォーキングコースの「マップ作り」を始めました。

これまでに作ったコースは、丸山城主小笠原氏ゆかりの場所を巡る「小笠原コース」5kmと「田園森林浴コース」3kmです。お問い合わせいただければ、個別のご案内もできます。知っているようで知らない身近な魅力を歩きながら味わっていただけたらと思います。

三原の郷未来塾

助け合いの仕組みを若い世代へ伝えたい

代表 浅原 幸雄 氏



井戸端サロンで行われた「しめ縄作り」

近所や地域での支え合いの仕組み作りが必要と考え、まずは「暮らし応援隊」として高齢者や独居世帯のお手伝い活動をスタートしました。これまで、草刈りや墓の清掃作業などの依頼を受けました。今後の課題は、活動を共にするメンバーを増やしていくことです。

もう一つの取り組みとして、井戸端サロンを開設し、人と人をつなぐ拠点作りを目指しています。会話やお茶を楽しむ、手作業をするなど、気軽に立ち寄っていただきたいです。

4つのプロジェクト 11月6日に行われた中間報告より

竹堆肥研究会

おいしくて安全な農作物で農業を活性化したい

代表 釜田 雄二 氏



堆肥の元となる竹を伐採・加工

「三原の自然を生かして、高品質・高付加価値の米やエゴマ、野菜を作るには土作りから」。竹粉を使った堆肥作りに着目し、適した土壌の調査や成分分析を行ってきました。6月からは会員の圃場で米・エゴマ・トマトへ使用しての栽培も始めました。

竹堆肥を会員以外の方へも提供し、活動の輪を広げていこうとしています。まだまだ研究が必要と考え、来年度には土の成分分析の講師を招いての勉強会も開催したいと考えています。

三原をもっと知ろう会

歴史・文化を伝承したい

代表 佐々木 都支枝 氏



三原地内にある小笠原氏関連の史跡を現地調査

「三原地区の歴史や文化を掘り起こし、伝えていきたい」。その思いから6つのテーマに取り組みることになりました。①大元神楽、②三原の昭和・平成の出来事、③空から見た三原、④屋号、⑤伝統的食文化の記録、⑥地蔵・芋殿さんなどの史跡地図です。少しずつではありますが、完成に向けて取り組みを継続しています。

次の世代へ伝えていくため、印刷物や映像などに記録し、地域へ配布や公開していく予定です。

選挙功労者の 総務大臣感謝状贈呈



国民参政125周年・普通選挙90周年・婦人参政70周年を記念する選挙関係功労者表彰が行われ、日向良雄さん（因原・左）、日高萬壽男さん（尾原）が総務大臣からの感謝状を受け取られました。

お二人は川本町選挙管理委員会の委員長を長くお務めになり、選挙の適正な執行管理や啓発活動にご尽力いただきました。誠におめでとうございます。

左田野裕さん 叙勲・瑞宝双光章受章



左田野裕さん（因原）の長年にわたるご功績が広く認められ、このほど平成27年秋の叙勲を受章されました。

この章は、公共的な業務に長年にわたり従事し、功労を積み重ねてこられた方に贈られるものです。

これまでのご功績と地域へのご貢献に対し敬意を表し、心からお喜び申し上げます。

11/20 魚って美味しいね 中学校で食生活改善授業



アジを三枚におろすため悪戦苦闘する生徒

川本中学校3年生21名が、日本食の良さを知り、健康的な体作りを目指す調理実習に挑戦しました。

指導者に川本町食生活改善推進員（杉本悦子会長）6名を迎え、アジの三枚おろしや煮干しとエゴマを使ったふりかけ作りなどを学びました。

アジをさばきながら北山修人さんは、「魚をさばくのは面白い。家でもできそう」と楽しそうに話してくれました。

11/8 県レスリング大会 渡邊さん3位入賞



努力の証メダルを胸にした渡邊みなみさん（右）

平成27年度島根県レスリング選手権大会が、川本中学校体育館で行われ、渡邊みなみさん（川本小3年）が、小学校3・4年クラス軽中量級で、みごと3位となりました。

県大会が本町で行われるのは、大会史上初めてのことで、今年が川本町合併60周年にあたるため、川本高校レスリング部OB会が、「ぜひ、川本町で開催を」と声掛けをして実現しました。

ま ち の 話 題

11/
21

たくさん実ったね！ 親子でエゴマ収穫



エゴマの種をこぼさないように注意しながら集める子どもら

川本町を元気にしようと集まった住民有志でつくるグループ「だけえかわもと」(飯田夏樹会長)が、初夏に植えたエゴマの収穫をしました。

500本の苗から育ったエゴマから収穫できた種は約3キログラム。今後は、このエゴマを使った料理を楽しむ会も企画しており、「ぜひたくさんの人に参加して欲しい」と呼びかけていました。

12/
3

標語が日めくりカレンダーに



標語が掲載されたカレンダーを手に

浜田人権擁護協議会松江地方法務局浜田支局が小学生を対象に行っている人権標語のコンクールで、川本小学校から6年生3名の作品が選ばれ、カレンダーになりました。

川本小学校では、人権について考える良い機会として毎年応募。今年は5・6年生48名が参加しました。選ばれた3名は、左から松岡華加さん、下垣瑠布さん、遠藤カレブさんです。

11/
21

児童が学習の成果を発表



6年生の演劇「ヒロシマ」

川本小学校の学習発表会が、保護者や地域の人が見守る中、悠邑ふるさと会館で行われました。

たんばば・ひまわり学級の児童は、5月から江川太鼓の指導を受け「若鮎」の練習を重ねてきました。指導にあたった江川太鼓のメンバーは「練習以上の出来栄え」と演奏を見ながら児童の努力に感動した様子で話してくれました。

11/
22

お帰り！鮭の遡上に喜び



川を遡上する鮭を見つけて教え合う参加者の皆さん

今年で25回目となる鮭の観察会が、因原の濁川で行われ、県内外から54名の参加がありました。

例年は30～40匹遡上しますが、今年は降水量が少なかったため水位が低く水温も上がったことが影響したのか、20匹程度と減少。それでも、この日は産卵床を作るつがいなど、約10匹の鮭を見ることができ、子どもらは「あそこにいる」と興奮した声を上げていました。



懐かしの競技が復活！

第39回 川本町産業祭

産業祭が11月1日に開催され、川本町合併60周年記念として、つなひき大会と丸太早切り競争が数年ぶりの復活。当時と同じ盛り上がりが歩行者天国で繰り広げられました。



①11年ぶりに復活したつなひき大会。大転倒で沿道の笑いを誘いました ②丸太早切り競争は12年ぶりの復活。森のプロフェッショナル「樹冠ネットワーク」(左)はさすがのノコギリさばき ③「川本町こころの健康標語」優秀賞は遠藤ルツさん(小4)、優良賞は才木妃香利さん(中3)(右)と竹下颯音さん(小6)(中) ④フリスビーに似たドッチビーを逃げるハンター(右)に当てるゲームは、子どもらに大人気でした ⑤色とりどりの法被を着た婦人会の皆さんの踊り

【復活競技の結果】

つなひき大会

自治会の部	1位	双葉自治会
	2位	木路原自治会
職域の部	1位	川本警察署
	2位	(株)オーサン

丸太早切り競争

1位	樹冠ネットワーク
2位	矢谷ファイターズ



オープニングを飾った
小学校鼓笛隊の演奏



町の歩みと共に

第60回 川本町一周駅伝競走大会



① これまで川本町を築いてきた人たちの思いと大会に向けて努力してきた仲間たちの思いをタスキに込めてつなぐことを宣誓した川本中学校3年岡本朋也さん ② 木谷の第1中継所トップでタスキを渡す日の出自治会の選手 ③ 第4中継所に区間賞のスピードで入ってきたバスケットボールクラブ「High-fives」の選手 ④ トップでゴールテープを切った島根中央高校野球部Aの渡利勇哉さん ⑤ 三島自治会の選手をゴールで迎える選手ら



中学校の部で優勝旗を手にする左田野翼さん

川本町60年のときー

シリーズ⑩

新制川本町が誕生してから、4月1日で60周年になりました。



① 平成8年10月26日に行われた竣工式では雅楽がステージを彩りました ② 最優秀賞を受賞した川本高校吹奏楽部のステージ ③ 大邑農道第3工区・第5工区が開通 ④ 川本高校グラウンドで行われた消防操法大会小型ポンプの部で優勝した川本町消防団



沿革

平成8年（1996年）

- ・4月 インフォメーションセンターかわもとオープン
- ・10月 悠邑ふるさと会館竣工
- ・11月 かわもと図書館オープン

平成9年（1997年）

- ・1月 川本高等学校後援会設立
- ・4月 湯谷温泉弥山荘オープン
- ・4月 し尿処理施設「志谷苑」新設
- 川本高等学校吹奏楽部日本管楽合奏コンテスト全国大会最優秀賞

平成10年（1998年）

- ・4月 特別養護老人ホーム「やすらぎ荘」オープン
- ・7月 笹畑クリーンセンター完成
- ・12月 携帯電話基地局開設

平成11年（1999年）

- ・5月 丸山森林公園「わんぱくの森」オープン
- ・8月 第43回島根県消防操法大会開催
- ・12月 川本保育所改築竣工
- 川本高等学校吹奏楽部日本管楽合奏コンテスト全国大会優秀賞

平成12年（2000年）

- ・4月 川本公園管理棟竣工
- ・10月 介護予防拠点施設「悠湯プラザ」完成



川本町イルミネーション点灯式に参加しました

町民の方々と触れ合いの中から地域社会の文化を学ぶ目的で、12月4日（金）に行われた川本町イルミネーション点灯式に参加しました。

点灯式では生徒会が中心となってサンタクロースに仮装し、クイズや紙芝居をしたり、美術の授業で作成したパネルイルミネーションを飾ったり、家庭クラブの生徒が作ったお菓子を配ったりしました。吹奏楽部の生徒たちは寒さにも負けず力一杯の演奏をして会場を盛り上げました。

最後にはサンタクロースが登場してお菓子を配り、子どもたちは大喜びでした。この日のための募金活動への御協力ありがとうございました。



石見銀山保全活動を行いました

11月17日（火）に1・2年生107名が世界遺産である石見銀山の保全活動に参加しました。

今回は、清水谷精錬所遺跡跡地の伐採された竹を運ぶ仕事を石見銀山協議会、NPO法人「緑と水の連絡協議会」、地域ボランティアの皆さんと一緒に、雨が降る中、山道300㍎に並び、リレーで竹150本を丁寧に運び下ろしました。約1時間30分の作業でしたが、景観もきれいになりましたが、景観もきれいなになりました。来年は、大森小学校、大田第三中学校も参加して保全活動をする予定です。



1月の主な学校行事予定（予定）

1月5日（火）～6日（水）

センター試験リハーサル

1月7日（木）

始業式

1月14日（木）～18日（月）

3年生卒業試験

1月16日（土）～17日（日）

センター試験

1月19日（火）

高校推薦選抜試験（生徒休業日）

1月20日（水）～22日（金）

1・2年生中間試験

1月25日（月）

1年生進研学力テスト

1月25日（月）～26日（火）

2年生進研学力テスト

1月27日（水）

3年生登校日

ぶっくん だより

2015年
12月号

No.223



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：10時～18時 土日10時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始
E-mail : kawamoto-library@kawamoto-town.jp

掲示板

♪ あそびのひろば&ミニ読書会

1月13日(水) 10:00～11:30
読み聞かせ

1月20日(水) 10:00～11:30
読み聞かせ、移動図書館

♪ おでかけ図書館デー

1月12日(火)
健康福祉課の健康相談にあわせて
行います。

第17回 図書館の本を使った 作品展 募集中

図書館の本を参考にして作られた作品を募集します。

この機会に作品作りに挑戦してみませんか。みなさんの作品をお待ちしています。

募集期間 1月6日(水)～31日(日)

展示期間 2月3日(水)～17日(水)



年末年始の休館日

12月29日(火)～1月3日(日)

1月の展示

《一般書》真田丸の世界
《児童書》フワフワゆき

11月の貸出ベスト3

- 《一般書》
- 忙しい人でもおいしく作れる夜ごはん 青山有紀 著
 - 知識ゼロからの人を動かす「聞く力」 菊間千乃 監修
 - 置かれた場所で咲きなさい 渡辺和子 著
- 《児童書》
- うずらちゃんのかくれんぼ きもとももこ 作
 - 王さまと九人のきょうだい 君島久子 訳 赤羽末吉 絵
 - おおきなおおきなおいも 赤羽末吉作 絵

新刊案内

一般書

おすすめの1冊

手紙のある暮らし
手書きだからこそ
伝わる大切なこと

一田憲子 著

わが心のジエニファ

マイナビ出版発行
株式会社小学館刊

人魚の眠る家

東野圭吾 著
幻冬舎

児童書

おすすめの1冊

ひみつのかんかん

花山かずみ 作
偕成社

もじやもじやあたま
のナナちゃん

神沢利子 ぶん 西巻茅子 え
偕成社

岬のマヨイガ

柏葉幸子 著
講談社

その他多数あります。

1月4日(月) スタート 無くなり次第終了です!

お一人様1袋

大人向け、子ども向け限定
30セット貸し出し

本の福袋

図書館職員がテーマごとに選んだ本を3冊セットにして福袋に詰めてあります。袋の表には、中の本を連想させるキーワードが貼ってあります。どんな本が入っているかは開けてみてのお楽しみです。今まで出会った事のない違う本の世界が広がるきっかけとなればと思います。

悠邑ふるさと会館からのお知らせ

大ホールおよびマルチホールの照明設備改修について ～改修期間中は施設の利用ができません!～

下記の期間はご利用いただけません。大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力いただきますよう、お願い致します。



【大ホール】

期間 1月10日から2月末日まで

【マルチホール】

期間 1月8日から2月中旬まで

この度の施設改修は、築後20年経過し老朽化した設備の長寿命化および機能向上を図るためです。

来年度には音響設備の改修も予定しており、地域の皆さまがより使いやすく、愛着の持てる施設となるよう環境の整備に努めてまいります。これからも悠邑ふるさと会館をよろしくお願い致します。

お問い合わせ 悠邑ふるさと会館 ☎0855-72-0001

除雪作業にご協力ください

除雪作業だけでなく、降雪時は歩行者・運転者ともに大変危険が伴います。次の事にご協力をお願いします。

■路上駐車はやめてください

降雪・地吹雪の中では車両に気づきにくく、危険です。路上駐車をしている場所は除雪できません。

■車道・歩道に物は置かないでください

安全に通行できるように協力をしてください。

■除雪車には近寄らないでください

前後に移動を繰り返して除雪します。除雪車は死角も多いため、30m以内に近寄らないでください。

■右側走行除雪もします

風向きや道路条件により、右側走行することがあります。除雪車の近くでは、徐行運転をお願いします。

■除雪時間が遅くなることもあります

圧雪が緩まないことや作業が困難なことや降雪量により、場所によっては開始時間が遅くなる場合があります。

■自宅の出入り口の除雪は各戸でしてください

道路への排雪は、交通事故のもとです。絶対にやめてください。

■田畑や山林への排雪もします

異常積雪時には、皆さまの田畑や山林へ排雪することがあります。

■道路沿いの木や竹の伐採をしてください

皆さま所有地内の木や竹などが、積雪により倒れる恐れがあります。降雪前に伐採等の処置をお願いします。

雪で倒れた木が道路をふさいでいる場合は、切らせていただくことがあります。

■路上では遊ばないでください

道路上や付近でのスキーや雪合戦などの遊びは、大変危険です。

■安全運転をしてください

積雪・凍結時は、特に安全運転をお願いします。

【除雪窓口】

(県道) 県央県土整備事務所

☎0855-72-9621

(町道) 川本町役場 地域整備課

☎0855-72-0637

みんなで守る川本の安全

12月20日～1月9日は年末・年始の交通事故防止運動です

- ・ 飲酒運転根絶
- ・ 高齢者の交通事故防止
- ・ 夕暮れ時から夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
- ・ 冬道での安全運転の徹底



「川本から事故を無くしたい」
平田 幸雄さん
(交通安全協会三谷分会)



「子どもたちの安全を」
木村 慶五さん
(邑智郡少年補導委員)

毎朝7時30分から8時の通勤時間帯に、愛犬リボンちゃんと一緒に街頭に立つ平田幸雄さん（73）。「運転者が一日を無事に過ごし、笑顔で帰宅できるように」と、約1年前から大邑農道と県道が合流する場所で一旦停止を呼びかけておられます。始めた頃は、30分で約3台が違反をしていましたが、今はほとんど無くなったとのこと。リボンちゃんに声をかけてくれる運転者もあり、人気者になっています。

木村慶五さん（70）が、川本大橋や川本郵便局付近の交差点で街頭に立つ活動を始められてから今年で5年目。「町の宝である子どもたちが、安全に元気に登校できるように」と、雨や雪が降る日も欠かさず毎朝7時頃から8時過ぎまで活動が続けておられます。横断中の旗を持って出迎えてくれる木村さん。毎日元気にあいさつを交わす子どもたちにとっては、顔なじみの「木村のおじさん」です。

川本町長選挙

任期満了に伴う川本町長選挙を次のとおり行います。

選挙期日

平成28年2月14日（日）

告示日（立候補受付日）

平成28年2月9日（火）

立候補予定者説明会

この選挙に立候補を予定している方に対して、説明会を開催します。

日時 平成28年1月19日（火）

午後10時から

場所 川本町役場大会議室

【問】川本町選挙管理委員会

☎0855-7210632

1月1日は 休業です

美郷町・川本町斎場

元日は、斎場を休業します。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

【問】川本町役場 町民生活課

☎0855-7210632

平成28年1月から、役場での手続（申請等）の一部で、 「**個人番号（マイナンバー）確認**」と「**本人確認**」の 2つの確認が、必要になります



番号制度により、平成28年1月から、「法令で定める分野の申請等」の手続の際に、
「個人番号（マイナンバー）」と「本人」の確認が必要になります。（番号法第31条）
手続の際は、「個人番号」と「本人」の確認書類の持参・提示をお願いします。

手続に必要な2つの確認

個人番号の確認 正しい番号（マイナンバー）である ことを確認します	本人の確認 番号（マイナンバー）の持ち主である ことを確認します
①通知カード  または ②個人番号記載の住民票	①運転免許証、パスポート、障害者手帳などの 顔写真のある官公署証明書 →1点の書類で確認 または ②健康保険証、年金手帳、医療証などの 顔写真のない官公署証明書 →2点以上の書類で確認

個人番号カード（顔写真入り／希望者に交付）は、
「個人番号」と「本人」の両方の確認が、1枚でできます。



確認が必要な主な手続（申請等）	健康福祉課	健康保険 国民健康保険 後期高齢者医療保険	保険に加入するとき、住所変更するとき 医療費の軽減や払い戻しを受けるとき
		介護保険	被保険者証の取得、再交付を受けるとき 要介護の認定、要支援認定を申請するとき 居宅サービス計画の作成を依頼するとき
		障がいをお持ちの方	身体障害者手帳などの交付を受けるとき 医療費の支給を受けるとき 手当の支給を受けるとき
		子育て中の方	児童手当などの支給を受けるとき 保育所に入所を申し込むとき 給付金を受けるとき
		生活保護の申請	生活保護を受給しようとするとき
	町民生活課	税務申告	町県民税、国民健康保険税の所得申告をするとき（平成29年度から） 町税（軽自動車税など）の減免申請を受けるとき
		町営住宅	町営住宅への入居を申し込むとき

これらの手続の際には、確認書類をご持参ください。**これ以外の手続でも、確認が必要な場合があります。**

《お問い合わせ》川本町役場 総務財政課 ☎0855-72-0631

島根県公立学校 臨時的任用教員等の募集

ＵＩターン希望者を対象として募集します。

募集内容
平成28年度に県内の小・中・高等学校、特別支援学校に勤務する常勤または非常勤の講師および養護教諭資格要件

・小・中・高等学校 該当校種の普通免許状を所有していること
・特別支援学校 盲学校・聾学校・養護学校または特別支援学校の普通免許状を所有し、かつ小・中学校または高等学校の普通免許状を所有していること
※勤務経験不問。詳細はホームページ参照
<http://www.pref.shimane.lg.jp/gakokikaku/>
応募締切 1月5日(火)

島根県教育庁学校企画課

小・中学校

☎0852-22-5422

高等学校・特別支援学校

☎0852-22-5411

保育士 再就職支援セミナー

「HUG!くむセミナー」と題し、復職に役立つ知識や技術を学び直すセミナーを開催します。

松江会場

2月19日(金)～20日(土)

午前9時30分～午後3時30分

(いきいきプラザ島根)

浜田会場

2月26日(金)～27日(土)

午前9時30分～午後3時30分

(浜田市総合福祉センター)

申込み締切 2月10日(水)

※無料の託児があります

☎0852-32-5957

ＩＴエンジニアのための就職フェア

東京・大阪でＵＩターン就職フェアを開催します。

東京会場

1月23日(土)午後1時～5時

(大崎プライムコートホール)

28社参加予定

大阪会場

1月30日(土)午後1時～5時

(OBPクリスタルタワー)

21社参加予定

内容(両会場共通)

・先輩エンジニアによるトークセッション

・1分間企業プレゼン

・交流会 企業担当者と直接交流

参加申込み

<http://www.shimane-itworks.jp/event/552>

☎0852-22-5620

中小企業退職金共済制度

従業員の福祉の増進と企業の振興

に寄与することを目的としています。昭和34年に国の中小企業対策の一環として制定された中小企業退職金共済法に基づき設けられた制度です。

特徴

・毎月の掛金は口座振替

・退職金は機構から直接退職者に支払う

・独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部

☎03-6907-11234

HPは「中退共」で検索

広島県立三次高等技術専門学校 平成28年4月入校生募集

募集訓練科

・自動車整備科(訓練期間2年、対象高卒18歳以上30歳以下)

・溶接加工科(訓練期間1年、対象45歳以下)

・建築科(訓練期間1年、対象45歳以下)

・介護サービス科(訓練期間6カ月、年齢制限なし)

応募受付

平成28年2月10日(水)必着

特典

雇用保険受給者でハローワークの指示によって入校した人は、訓練終了日まで受給期間が延長され、諸手当が支給されます。

☎0824-62-3439

☎0824-62-3439

☎0824-62-3439

☎0824-62-3439

☎0824-62-3439

☎0824-62-3439

☎0824-62-3439

☎0824-62-3439

☎0824-62-3439

広告

島根県弁護士会所属

弁護士法人

山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております

★交通事故の相談は平日でも初回無料です。

お電話でのご予約が必要です。

(相談料) 平日有料 60分まで6,000円(税別)

(相談内容) ○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと ○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般

R9

ローソン

山陰リーガル
クリニック
大田事務所

一畑
トラベル

大田市長久町長久口307番地5
(駐車場有り)

TEL 0854-83-7780

FAX 0854-83-7781

<http://www.sanin-lc.jp>

広告

登記相談

(相続・売買・贈与・抵当権など)

★日時 毎週・日曜日 午前10時～午後1時

★場所 川本町笹畑 藤音宅
(笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
お気軽にご相談ください。)

★担当 江津市都野津町2322番地20

島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛

電話 (0855) 53-0294

携帯 090-9062-3496

くらしの情報カレンダー

1月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
星ヶ丘クリニック、加藤病院	■役場閉庁日	(会館・図書館休館日)	(会館・図書館休館日)	(会館・図書館休館日)	(会館・図書館休館日)	(会館・図書館休館日)
3	4	5	6	7	8	9
(会館・図書館休館日)	■役場新庁舎開庁式	(会館・図書館休館日)	呂智病院、天川クリニック	田窪自治会館 9:00～10:00 馬野原集会所11:00～12:00 ★親子うんどう教室10:00～11:30 ♥断酒会 (すこやかセンター) 19:00～21:00 ◎資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ (C地域)	◎川本小学校・川本中学校 始業式 ■あいさつの日 ★キッズ☆トレニング (1～3年) 16:00～17:00	■消防出初め式 (悠呂ふるさと会館)
呂智病院、加藤病院	呂智病院、加藤病院	◎資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ (B地域)	◎資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ (A地域)	◎断酒会 (すこやかセンター) 19:00～21:00 ◎資源カン・資源ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ゴミ (C地域)	◎川本小学校・川本中学校 始業式 ■あいさつの日 ★キッズ☆トレニング (1～3年) 16:00～17:00	■消防出初め式 (悠呂ふるさと会館)
10	11	12	13	14	15	16
■しまね家庭の日 ■川本町合併60周年記念事業「新春！健康マラソン大会」	■成人の日	♥健康相談＆おでかけ図書館デー (北公民館 9:30～10:30) (親和集会所10:45～11:15) (西公民館 13:30～14:00)	★あそびのひろば&ミニ読書会 10:00～11:30	★キッズ☆スタジアム (1～3年) 16:00～17:00	♥乳幼児相談	
呂智病院、加藤病院	呂智病院、大隅医院	(会館・図書館休館日)				
17	18	19	20	21	22	23
	◎小学校振替休日	(会館・図書館休館日)	★あそびのひろば&ミニ読書会 10:00～11:30	■悠々大学 (すこやかセンター)	★キッズ☆トレニング (4～6年) 16:00～17:00	
河野医院、天川クリニック						
24	25	26	27	28	29	30
		(会館・図書館休館日)	★キッズ☆アトリエ (4～6年) 16:00～17:00	★親子わくわくデー フットセラピー 10:00～11:30		■坂町・川本町 子どもスキー交流会
星ヶ丘クリニック、加藤病院						
31						
■坂町・川本町 子どもスキー交流会						

◎：ゴミ収集
A地域 (大路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・全・市井原・長原・矢谷・幸畑・双葉・中倉・日向)
B地域 (因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)
C地域 (西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)
[燃えるごみの収集日]
[ペットボトルの収集日]
[容器包装プラスチックの収集日]
[容器包装 紙の収集日]

◎：12月の納税
◆国定資産税
◆国民健康保険税
◆後期高齢者医療保険料
◆町県民税
◆国民健康保険税
◆後期高齢者医療保険料
※必ず納期限までに納めましょう。

◎：学校行事関係
□：ボクサーカー
♥：サポセン行事 (子育てサポートセンター)
●：健康相談・検診 (健康福祉課)
◇：図書館関係
♪：悠呂ふるさと会館行事
▲：一般行事 ◎：保育所行事
☒：休日診療情報 (10:00～16:00)



11/6

川本小 女子ミニバス優勝



第41回邑智郡小学校ミニバスケットボール大会で、女子チームがみごと優勝しました。予選リーグを2勝0敗で勝ち上がり、決勝では矢上小学校と対戦。27対7で勝利しました。男子は予選リーグで惜しくも敗退しましたが、声を出し合い、素晴らしいチームプレーを見せてくれました。

こんにちは！ 川本町 応援大使です!!



気賀沢 博之さん

昨年まで茨城県のとある進学塾の幹部でした。学力後進県だった茨城。「茨城から日本を変える」をミッションに、20年前生徒数約300名だった個人塾を組織化し、間もなく1万名に達する見込みとなりました。成長のカギは、「人が自ら動きたくなる仕掛け」と「持続可能な成長の仕組み」でした。

最後の1年間は、全国の学習塾の成長に寄与すべく、コンサルティングを行っていました。その中で、故郷への熱き想いを語る東京の塾の塾長がい

ました。「教育で川本の力になりたい」と。仕事の範疇を超えたお付き合いが始まり、定期的に川本町へ。そこで町の未来の



あさひ未来塾のスタッフ研修で指導する
気賀沢さん(右)

ために尽力されている方々との出会いに恵まれ、「この町の人々と繋がりたい。何かお役に立ちたい！」と思い応援大使になりました。

現在までの活動としては、島根中央高校の進学ゼミの座談会講師、川本町学習交流センター内にできた「あさひ未来塾」の運営サポート、関東の仲間への川本町紹介とインターン奨励などです。

人が動けば、町は動き、町が動けば、国も動く。成長を望むなら誰かに依存せず、自らが動く。川本町には、都会にないもの、ここにしかないものが沢山あります。

「行動する町。だからこそ、川本。」へ。

川本町の人口

平成27年11月30日現在
※()は前月との増減

合 計		男	女
3,489人		1,618人 (± 0人)	1,871人 (+ 7人)
(前年同期: 3,507人)			
うち65歳以上		1,519人	
うち15歳未満		337人	
(前月比 +7人)		世帯数 1,706戸	

増 減	転 入	15人	出 生	2人	その他	2人
	転 出	3人	死 亡	9人	その他	0人

※ 住民基本台帳を基にした、平成27年11月中の異動状況



あつという間に年の瀬を迎えました。今年も多くの方々にご協力いただき、紙面を作り上げることができました。ありがとうございました。今後も川本町で活躍されている方々をたくさんお伝えできればと思っています。来年もどうぞよろしくお願い致します。(S)